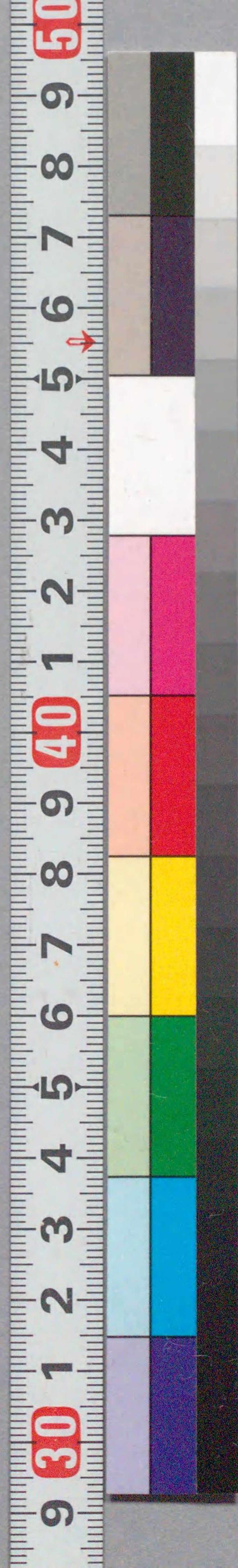


大昔の化物

207
282



国立国会図書館 [大昔化物双紙]: 2巻 207-282

ガラス使用

汚存一紙化物
徳川幕府
歌川古一玉糸
二冊

207
282

寛文四年







こちらの人
あつちうとの
あつちれくと
あつちもちめが
あつちゆき



あつち
あつち
あつち
あつち

子あつちのあつち
あつちあつちあつち

あつちあつちあつち
あつちあつちあつち
あつちあつちあつち
あつちあつちあつち



あつちあつちあつち
あつちあつちあつち
あつちあつちあつち
あつちあつちあつち
あつちあつちあつち
あつちあつちあつち

あつちあつちあつち

あつち



ガラス使用

207
282

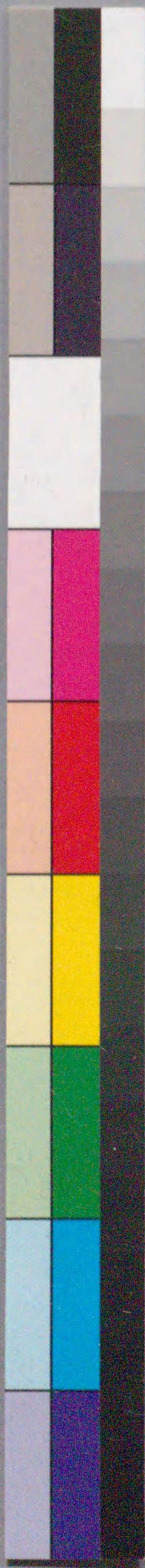
酒田の金時まんときの
おののこいぢ
せんともらまゆ
あてまららるが
ニツ目みうがうの
いまだあやゆの
ことあれをまこ
おのわらん
きんを死
ゆせん
りじ
とら
びん

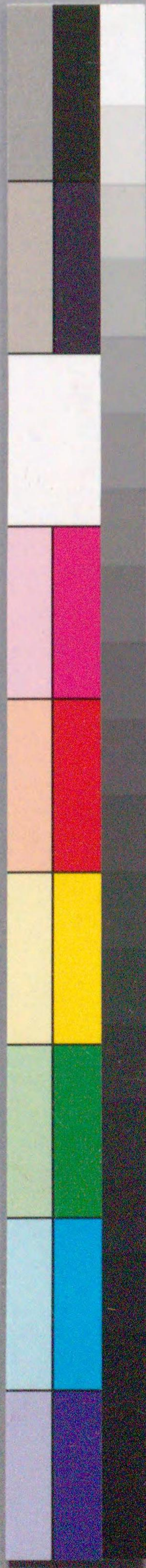


三魚

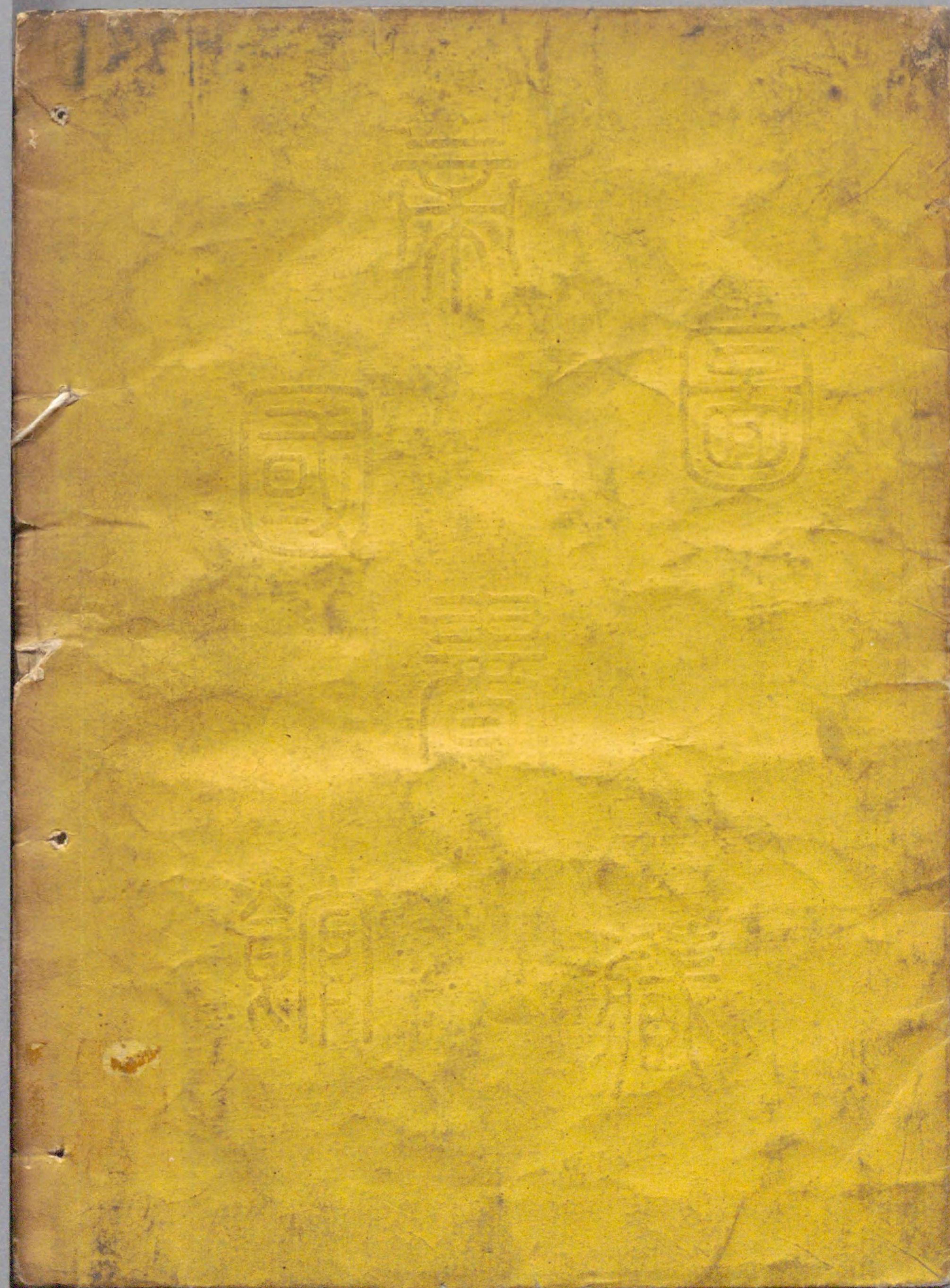
横川 忍 啓 作







国立国会図書館 [大昔化物双紙]: 2巻 207-282



ガラス使用

